

令和6年度

参加
無料

教育講演会

11月2日(土) 14:00~15:30

会場：埼玉大学教育学部A114教室
(対面又はZoomによるハイフレックス開催)

AI時代の学校と社会

— 「社会に開かれた教育課程」を考える —

今、学校は「社会に開かれた教育課程」を実現していくことが必要だとされています。急激な変化が進む現代の社会の中で、これからの学校教育の在り方をどう考えたらいいのでしょうか？

日本の学校教育の強みや特徴を踏まえて、読売新聞教育部記者としての豊富な取材経験の中からこれを語っていただきます。



講師 ^{はっとり} ^{まこと} 服部 真 氏 読売新聞東京本社教育部記者

【講師紹介】

東京大学文学部社会心理学科卒、東大新聞研究所修了、米ミネソタ大大学院修了・文学修士
読売新聞でジャカルタ支局長、長野支局次席、社会保障部次長、編集委員（教育ルネサンス編集長）を経て現職。The Japan Newsコラムニスト兼務。
2015~17年、中央教育審議会専門委員。小学校学習指導要領解説「総合的な学習の時間編」協力者。21年から開智国際大学非常勤講師

【参加対象、人数】 教育関係者及び教育に関心のある方等 300名

(原則として、会場参加100名、ズーム参加200名とします。)

【申込方法】 「こくちーず」から申し込んでください。

(「こくちーず」利用には登録が必要です。定員になり次第締め切らせていただきます。)

<https://kokc.jp/e/83494b4f1ecd004eb04c55e01e5390bc/>



主催 埼玉大学教育学部附属教育実践総合センター
後援 埼玉県教育委員会、さいたま市教育委員会